

高圧受電設備設置者の皆さまへ

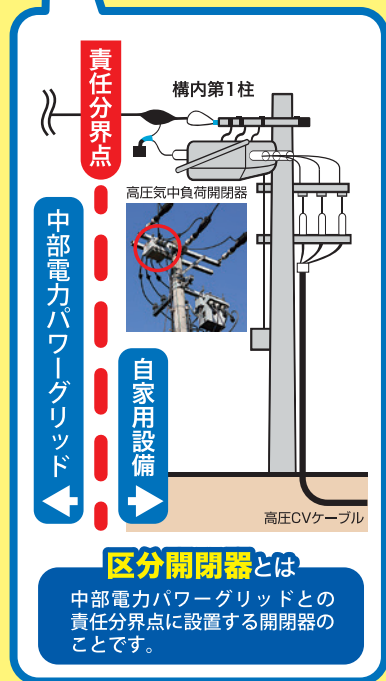
波及事故の影響について考えましょう。

うちの事故が原因でとんでもないことになった!

# 波及事故

## を防止するために

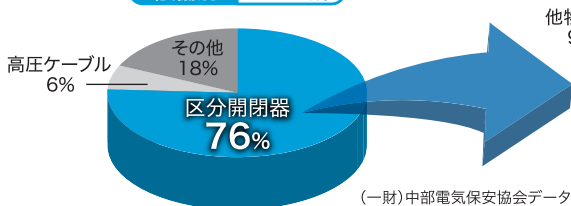
### 【区分開閉器編】



## 2011~2017年度 中部地区における波及事故の実態

波及事故の電気工作物別発生状況

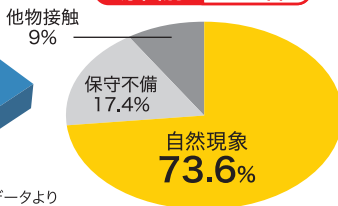
設備別 220カ所



(一財)中部電気保安協会データより

波及事故割合

原因別 167台



こまった!



## 波及事故の損害額について

1. 波及事故発生者の損害額例 2. 波及事故被害者の損害額例

- ① 突然の停電による操業停止等の費用
- ② 緊急の仮設工事の費用
- ③ 破損した電気工作物の改修費用は状況により100万円~1,000万円以上と様々です。

- ① 突然の停電による操業停止等の費用状況により1,000万円を超える事例もあります。

参考: 関東東北産業保安監督部 波及事故防止のお願い ~自家用電気工作物設置者の皆さまへ~



波及事故が発生すると、自社の損失だけでなく、他社の営業・操業停止など、社会的に大きな影響を及ぼします。場合によっては、多大な損害賠償を請求されるケースもあります。  
※事故発生箇所の付近一帯 (約千軒の需要家) が停電します。

# 区分開閉器における 各種波及事故防止対策



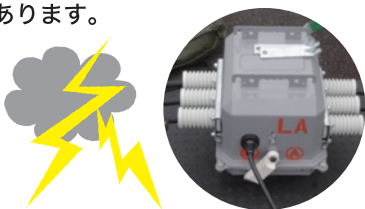
## Q.1

雷対策は  
どうすれば  
良いか？



## A.1

避雷器の設置が有効です。  
避雷器内蔵タイプも  
あります。



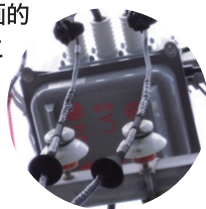
## Q.2

自然劣化の  
対策は  
どうすれば  
良いか？



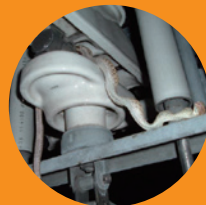
## A.2

外観確認、定期点検(操作確認・  
絶縁抵抗測定)をしましょう。  
設備更新を計画的  
に行っていくこ  
とが大切です。



## Q.3

鳥獣・  
樹木接触の  
対策は  
どうすれば  
良いか？

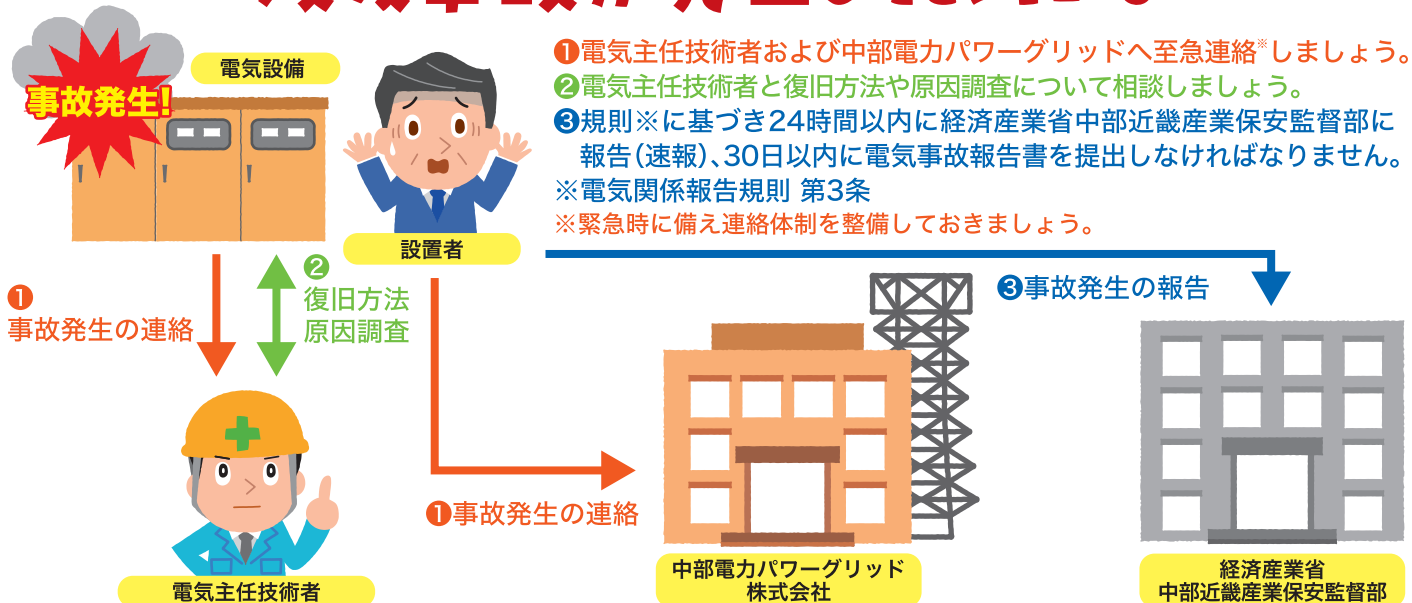


## A.3

樹木接近や鳥の営巣に  
注意しましょう。  
充電部が露出し  
ていない密閉  
型開閉器が有  
効です。



## 波及事故が発生したときには



適切な時期に  
更新することも  
必要です。

## 高圧設備の 各機器の 更新推奨時期(参考)

高圧受電設備の施設環境や、  
機器の使用状況によって  
更新時期が異なります。

高圧交流負荷開閉器	屋外用:10年または負荷電流開閉回数200回 屋内用:15年または負荷電流開閉回数200回 GR付開閉器の制御装置は使用開始後10年	高圧進相コンデンサ	15年
高圧CVケーブル	15年((一社)日本電線工業会調べ)	高圧配電用変圧器	20年
交流遮断器	20年または規定開閉回数	避雷器	15年

※参考:(一社)日本電機工業会「汎用高圧機器の更新のおすすめ」(2019年3月)

## 自家用電気設備事故防止対策連絡会

経済産業省 中部近畿産業保安監督部  
(一社)中部電気管理技術者協会  
(一社)日本配電制御システム工業会中部支部

(一財)中部電気保安協会  
電気安全中部委員会

中部電力パワーグリッド株式会社  
中部電気工業組合連合会

## 協賛

(一社)日本電設工業協会 東海支部  
(公社)日本電気技術者協会 中部支部

(順不同)